

令和7年2月27日
平戸市立大島中学校
校長 小田 教哉

学校評価（後期）アンケート【4段階評価】を12月に実施しましたが、ご多用中にご協力をいただき、誠にありがとうございました。このアンケート結果をもとにして前期からの課題を解決するために取り組んできた変容について考察し、次のようにとりまとめましたのでご報告いたします。 ※【 】は前期評価の結果を示しています。

1 確かな学力の定着 **生徒：3.5【3.5】 保護者：3.1【2.9】 教職員3.4【3.3】**

生徒の学力向上を図ることは、学校経営方針の最重要課題として位置付け取り組んできました。アンケート結果や生徒の学習状況、主体的な学習姿勢の変化など、一定の成果がみられました。どの教科においても単元テストの実施や振り返りを確実に行之、基礎基本の定着を図りました。また、タブレットPCを活用してプレゼンテーション作成を行い、まとめ、発表をするなど、生徒の深い学びや自己課題解決能力を身に付ける基盤として、ICTが有効に機能していることが示唆されました。

「授業では、話し合いで意見を述べたり、考えを発表したりすることがよくある」の質問では3.7【3.5】と微増していますがコミュニケーションを重視した、学びのさらなる工夫が必要です。学校全体として、確かな学力定着に向けての取り組みは進んできていますが、どの教科においても一貫した授業改善に努めていきます。

2 豊かな心の育成 **生徒：3.6【3.5】 保護者：3.2【3.0】 教職員3.6【3.7】**

生徒の豊かな心を育成することは、学校教育目標の「思いやりと実践力」を実現する重要な項目であり、あらゆる教育活動を通して、生徒の育成に努めています。

「先生は、いじめを許さない環境づくりに努めている」の質問では、生徒3.8【3.8】、保護者3.7【3.2】生徒、保護者双方に評価が高くなりました。「いじめを許さない学校づくり」が学校全体に浸透し、保護者との連携が強化されたことが高評価につながっています。今後も、あらゆる機会を通して学校の情報発信を進めて行きます。

教職員は、豊かな心の育成3.6【3.7】と低くなりました。いじめ防止や道徳の授業における指導の質を高めるため、校内研修を充実させ、いじめ防止や道徳の授業に主体的に取り組める環境づくりに努めます。

課題としていた「社会体験やボランティアの活動について」の質問では、生徒3.4【3.1】と高くなりました。生徒は、夏休みの高齢者施設へのボランティア体験等を行っています。また、今年度は地域の協力を仰ぎながら、2年生で職場体験学習を実施しました。今後も、生徒が地域社会とつながりを深め、主体的に社会貢献に取り組む生徒の育成に尽力していきます。

3 家庭との連携 **生徒：3.0【2.8】 保護者3.0【2.7】 教職員3.2【2.8】**

「進路や将来の生き方について、先生と相談することができる」の質問では、生徒2.8【2.8】、保護者2.9【2.9】と横ばいでした。進路指導においては、生徒の意思を尊重し、生徒と保護者の信頼を深め、より気軽に相談できる環境を整備して行きます。また、進路指導は、3年生のみならず発達段階に適した指導や、進路の情報発信に努めます。

「お子様は配付物を確実に渡しているか」の質問では、保護者3.0【2.6】と高くなりました。配付物や連絡事項等が確実に保護者に届くように、生徒への指導を継続するとともにSNS（テトル）を活用し、さらに改善を図ります。

読書については、学校図書館支援員が読書推進に取り組んでおり、個々の読書に対する興味関心が高まってきているところですが、家庭における読書の定着まで至っておりません。読書は感性や表現力を身に付ける効果がありますので、引き続き家庭でも、読書推進にご協力をお願いします。また、メディアコントロールや朝ごはんプロジェクトへの積極的な参加について、養護教諭、栄養教諭を中心に、規則正しい生活リズムを身に付けさせるよう取り組んでいますので、次年度も、ご家庭でのご理解とご協力をお願いします。

4 教育環境 **生徒：3.8【3.8】 保護者：3.6【3.4】 教職員：3.4【3.4】**

教育環境については、PTAの除草作業、生徒たちの真面目な清掃活動、生徒会の推進委員会活動等によって、校舎が大変きれいになり、全体的に高い評価となりました。

学校用務員による環境整備、事務職員による学習環境の管理によって生徒が落ち着いて学習できる環境を整えています。また、市教育委員会のICT環境の整備や校舎内外の修繕のご尽力によりソフト面、ハード面ともに教育環境の整備に感謝申し上げます。

校舎内外においては、授業参観時に掲示物や学校施設環境見ていただくとともに、学校だより等により周知に努めていきます。

5 教職員の指導 **生徒：3.7【3.7】 保護者3.5【3.3】 教職員：3.7【3.5】**

教職員の指導については、「先生は、分かるように教えよう、問題をきちんと指導しようとする熱意がある」の質問では、保護者3.7【3.4】と評価が向上しました。また、「先生は厳しい指導と共に、生徒を認め、ほめることを行っている」の質問でも高い評価となり、生徒に対して厳しさだけでなく、励ましや褒める対応を取り入れることで、学びの向上にもつながっています。今後も、保護者からのご意見を真摯に受け止め、指導改善に向けた具体的な取り組みを実施するとともに、生徒一人ひとりに合わせた指導を継続し、教職員の指導力を高めるため研修や支援を強化することに全力で努めます。